

「第5次行財政改革推進計画（案）」に関するパブリックコメントの結果について

「第5次行財政改革推進計画（案）」へ貴重な御意見を頂き、ありがとうございました。
お寄せいただいた御意見と、それに対する市の考え方を公表します。

■パブリックコメントの実施結果

- ◆意見募集期間 平成29年12月20日（水曜日）から平成30年1月19日（金曜日）
- ◆周知方法 広報いせはら12月15日号、市ホームページ
- ◆閲覧方法 市ホームページによる閲覧のほか、公民館、市役所1階ロビー、経営企画課行政経営係（市役所5階）への配架
- ◆提出意見数 3件（1人）

■寄せられた意見と市の考え方

〔対応区分〕 A：計画案に反映されているもの

B：意見を踏まえ、計画案の修正を検討するもの

C：意見として承ったもの

No.	意見の要旨	対応区分	市の考え方
1	計画の中に「削減第1からの脱却」とありますが、本計画では、この意味を、分かりやすく説明してほしい。	A	「削減第一の取組の見直し」については、「量的な削減」のみに捕らわれずに見直しを図るとするもので、本計画（案）の5ページの「基本的な考え方」に記載のとおりです。
2	職員数が右肩下がりで減少している中で一般事務職初級職採用試験の回数も激減して伊勢原市役所への就職を希望する高校生がいても受験出来ない状態であり、高校生でも受験出来る、一般事務職採用試験を再開してほしい。	C	本計画（案）に対するご意見ではありませんが、今後も将来展望を見据えた行政需要に応える職員の計画的な確保に努めてまいります。
3	私が職員から聞いた中で、「課長からの指示、命令を受けずに、休みの日に職場に出てきて少し、仕事をする事もある」と発言する職員がいたり、課長から指示、命令を受けずに残業をしている職員の姿も目撃した事があります。「職員数が減少して仕方なく」「仕事が好き」など理由は定かではありませんが「勝手出勤、無断残業」は根絶するべきだと思う。	C	本計画（案）に対するご意見ではありませんが、今後も職員が適正に職務を遂行できる職場づくりに取り組んでまいります。